

拠出金名: シナイ半島駐留多国籍軍監視団拠出金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成20年度の拠出総額				27,205千円	
国際機関等名	シナイ半島駐留多国籍軍監視団 (英文名称・略称) Multinational Force and Observers				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省中東アフリカ局中東第一課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成20年度	27,205	241		1米ドル = 113円	100
平成19年度	28,890	249		1米ドル = 116円	100
平成18年度	28,890	260		1米ドル = 111円	100
当該拠出金の目的・用途等	文民職員の給与、監視軍人の食糧費				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2008年のもの)				国際機関等の財政 (2008年度決算)(千ドル)	
	国名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	82,253
1位	エジプト	20,992	27.9	当該年度の支出	68,485
1位	イスラエル	20,992	27.9	次年度への繰越	13,768
1位	米国	20,992	27.9	会計検査機関名	
4位	ドイツ	587	0.8	Reconta Ernst & Young S.p.A.	
5位	日本	241	0.4		
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
MFOは、過去4度に亘って戦火を交えたエジプトとイスラエルとの停戦確保を図っている組織であり、エネルギーの安定供給等を実現する上で、我が国のみならず国際社会全体にとっても死活的な重要性を有する中東地域の安定に重要な役割を果たしてきた。こうした国際的平和努力に対する貢献は、イラク復興支援や中東和平プロセスへの貢献と並んで、我が国にとって不可欠のもの。					
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価					
予算執行は厳しくコントロールされており、独立の外部監査が入り、毎年報告書を作成。少ない予算ながら効率的な運営を心がけていると評価。					
邦人職員数 うち幹部以上	0 うち	人 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	1673人 0%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職員氏名		備考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
なし					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。